

事業所名

なかよしえがお (えがお)

支援プログラム

作成日

令和 7 年

1 月

17 日

法人（事業所）理念		みんなの笑顔が見たいから、つながりを生きる（1. 地域の人々をつなげる福祉施設をつくる 2. 障害特性を理解し、本人らしさを発揮するサービスの提供に努める 3. 障害福祉職員の理論と実践力の向上を図る 4. 障害者の基本的人権を守る 5. 情報提供と選択の機会を保障する 6. 障害福祉職員の社会的地位の向上に努める 7. 障害者・児の豊かで人間らしい生き方の保障）					
支援方針		個性の成長を大切にします。みんなと仲良く暮らせる力を育てます。社会の中で生きていくために必要なことをみんなで体験します。					
営業時間		10 時	0 分から	19 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	挨拶、持ち物の管理、手洗い、着替え、トイレの誘導や介助、食事など、子どもの特性に合わせて基本的な生活習慣を身につけられるように支援を行います。					
	運動・感覚	子どもの感覚特性に配慮して、安心して活動できる環境を整えます。（室内での活動：体操・ダンス・バランスボール・トランポリンなど、屋外での活動：庭での運動・ボール遊び・サッカー・野球・鬼ごっこ・施設周辺の散歩など）					
	認知・行動	適切な環境を整え、読み書き、聞く、見る、色や数の概念、空間認知などの日常的な活動に必要なスキルを向上させる活動をしていきます。					
	言語 コミュニケーション	日々の活動を通じて、職員や子どもと会話のやり取りをし、伝える・伝わる体験を重ねていきます。発語が難しい場合は、視覚的な支援（ジェスチャーや絵カード）等を用いて特性に合わせてコミュニケーションを取れる環境を整えます。					
	人間関係 社会性	ルールのある活動を通じて、協調性を学び、集団での関わり方や相手の気持ちを考える機会を提供します。また、子どもの気持ちに寄り添い、理解しあうことで信頼関係を築き対人意識の向上を図ります。					
家族支援		送迎時に保護者と直接連携を取り、相談しやすい関係を築きます。連絡帳やICTを活用し、日々の活動の様子を共有していきます。定期的な面談をし、子どもの特性や家庭環境の相談をしながら支援の向上につなげていきます。			移行支援		支援内容に関する情報をモニタリングや担当者会議、面談を通じて共有します。
地域支援・地域連携		法人内のイベントを開催し地域と連携する機会を作ります。各関係機関（学校・相談支援・他の事業所）と協同し連携を深めていきます。			職員の質の向上		法人内の研修（年3回）の参加を基本とし、事業所内での研修や、外部への研修へ積極的に参加するなど、職員の質の向上に努めます。
主な行事等		誕生会・夏祭り・クリスマス会・外出活動など、祝日の営業日には法人内放課後等デイサービス合同でイベントを行います。					